

## 住宅性能評価

2022年10月1日改定予定

一戸建ての住宅

鉄骨造・鉄筋コンクリート造等

税込

	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■基本料金(地上階数2以下かつ250m <sup>2</sup> 以下)	66,000	110,000
●階数追加料金(階数3以上の階数毎)	16,500	16,500
●地階追加料金	22,000	22,000
■分野追加料金(1分野あたり)	2,200	-
■分野追加料金(長期使用構造等)	5,500	-
■変更評価料金(誤記等の変更)	5,500	5,500
■変更評価料金(評価方法基準の変更)	評価方法基準 1分野の変更:22,000 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500	評価方法基準 1分野の変更:22,000 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500
■再検査追加料金(各再検査毎)	-	22,000
■地盤の液状化に関する情報提供	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■情報提供を行う場合	11,000	

## 木造

税込

	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■一般(紙)申請		
■階数2以下	60,500	88,000
●階数追加料金(階数3以上の階数毎)	16,500	16,500
●地階追加料金	16,500	22,000
■分野追加料金(1分野あたり)	2,200	-
■分野追加料金(長期使用構造等)	5,500	-
■変更評価料金(誤記等の変更)	5,500	5,500
■変更評価料金(評価方法基準の変更)	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500
■再検査追加料金 (基礎、躯体、内装内張り前の各再検査毎)	-	16,500
■再検査追加料金(竣工再検査)	-	22,000
■電子(インターネット)申請	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■階数2以下	44,000	69,300
●階数追加料金(階数3以上の階数毎)	16,500	16,500
●地階追加料金	16,500	22,000
■分野追加料金(1分野あたり)	2,200	-
■分野追加料金(長期使用構造等)	5,500	-
■変更評価料金(誤記等の変更)	5,500	5,500
■変更評価料金(評価方法基準の変更)	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500
■再検査追加料金 (基礎、躯体、内装内張り前の各再検査毎)	-	16,500
■再検査追加料金(竣工再検査)	-	22,000
■化学物質濃度測定	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■ホルムアルデヒドのみ測定	-	30,800
■VOC※測定	-	51,700
■地盤の液状化に関する情報提供	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■情報提供を行う場合	11,000	

※ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン

住宅性能評価  
共同住宅  
木造

2022年10月1日改定予定

税込

■一般(紙)申請	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■基本料金(階数2以下かつ評価住戸1)	71,500	93,500
●住戸追加料金(評価住戸2以上の住戸数毎)	7,700	11,000
●階数追加料金(階数3又は地階)	16,500	16,500
■分野追加料金(1分野あたり)	3,300	-
■分野追加料金(長期使用構造等)	5,500	-
■変更評価料金(誤記等の変更)	5,500	5,500
■変更評価料金(評価方法基準の変更)	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500
■再検査追加料金 (基礎、躯体、内装内張り前の各再検査毎)	-	16,500
■再検査追加料金(竣工再検査)	-	22,000
■電子(インターネット)申請	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■基本料金(階数2以下かつ評価住戸1)	55,000	74,800
●住戸追加料金(評価住戸2以上の住戸数毎)	7,700	11,000
●階数追加料金(階数3又は地階)	16,500	16,500
■分野追加料金(1分野あたり)	3,300	-
■分野追加料金(長期使用構造等)	5,500	-
■変更評価料金(誤記等の変更)	5,500	5,500
■変更評価料金(評価方法基準の変更)	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500	評価方法基準 1分野の変更:16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に:+5,500
■再検査追加料金 (基礎、躯体、内装内張り前の各再検査毎)	-	16,500
■再検査追加料金(竣工再検査)	-	22,000
■地盤の液状化に関する情報提供	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
■情報提供を行う場合	11,000	

住宅性能評価

2022年10月1日改定予定

共同住宅

鉄骨造・鉄筋コンクリート造等

税込

延面積(m <sup>2</sup> )	設計住宅性能評価			建設住宅性能評価		
	延面積による	選択項目		延面積による	選択項目	
～ 500	99,000	必須のみ	基本料金 + 4,950 × 住戸数	154,000	必須のみ	基本料金 + 7,150 × 住戸数
500 超 ～ 1,000	154,000			209,000		
1,000 超 ～ 2,000	253,000			308,000		
2,000 超 ～ 3,000	308,000	選択あり	・3分野まで →1住戸につき990円加算  基本料金 + (4,950+990) × 住戸数	363,000	選択あり	・3分野まで →1住戸につき990円加算  基本料金 + (7,150+990) × 住戸数
3,000 超 ～ 5,000	363,000			429,000		
5,000 超 ～ 7,500	451,000			506,000		
7,500 超 ～ 10,000	550,000			594,000		
10,000 超 ～ 15,000	693,000			902,000		
15,000 超 ～ 20,000	803,000			990,000		
20,000 超 ～ 30,000	913,000		1,100,000			

- ※ 延面積30,000㎡超は別途見積もりとする。
- ※ 変更評価(設計・建設)の料金は、上記に掲げる料金の50%とする。
- ※ 変更内容が小規模な変更評価(設計・建設)の料金は、上記に掲げる料金の20%とする。
- ※ 長期使用構造等を選択した場合は「選択あり(1分野)」とする。

選択項目による追加料金

税込

	設計住宅性能評価	建設住宅性能評価
化学物質濃度測定	—	55,000(基本料金) + 55,000 × 住戸数
地盤の液状化に関する情報提供	11,000	

長期使用構造等確認

2022年10月1日改定予定

鉄骨造・鉄筋コンクリート造等

税込

延面積 (m <sup>2</sup> )	長期使用構造等の確認	
	延面積による基本料金	合計料金 基本料金 + 5,500 × 住戸数
～500	85,140	
500 超 ～ 1,000	127,600	
1,000 超 ～ 1,500	170,280	
1,500 超 ～ 2,000	212,850	
2,000 超 ～ 3,000	255,200	
3,000 超 ～ 5,000	319,000	
5,000 超 ～ 7,500	399,080	
7,500 超 ～ 10,000	446,600	
10,000 超 ～ 15,000	670,450	
15,000 超 ～ 20,000	893,970	
20,000 超 ～ 30,000	1,117,600	

木造

税込

	料金
■基本料金(一戸建ての住宅・木造2階建て)	46,200
■基本料金(一戸建ての住宅・非木造2階建て)	70,400
●階数追加料金(階数毎)	22,000
■基本料金(共同住宅等・木造2階建て)	71,500
●住戸追加料金(評価住戸2以上の住戸数毎)	7,700
●階数追加料金(階数毎)	22,000
■変更料金(誤記等の変更)	5,500
■変更料金(長期使用構造等の変更)	長期使用構造等 1分野の変更: 16,500 2分野以上の変更は 1分野毎に: +5,500
■変更料金(軽微変更)	2,200

2022年10月1日改定予定

低炭素住宅・住宅版BELS・性能向上計画認定(35条)・基準適合認定(41条)

税込

		料金
単独でのご申請		35,200
性能評価等 併願 ※1 ※2		11,000
変更申請	再計算を要する変更の場合	16,500
	再計算を要しない変更の場合	5,500

※1 申請時に「一次エネルギー消費量計算結果」がそろっている場合に適用します。

※2 再審査が必要と判断した場合は「単独でのご申請」の審査料金を適用します。